

デフリンピック2017 ～トルコ・サムスン～

JAPAN SPORT  
COUNCIL

日本スポーツ振興センター

競技力向上事業

## シングルス2回戦

作成:山本広報

■平成29年7月20日(木)

6:00	朝食
7:20	バス乗車
8:10	試合会場入り
8:30～8:50	アップ
9:00～10:15	梶下試合
9:50～11:30	親松試合
10:00～11:15	松下試合
12:20	薬師寺議員応援視察
13:00～14:45	昼食&買い出し
15:00～19:00	フリータイム
19:00～20:30	晩御飯
21:00～21:30	ミーティング
21:30～	解散、就寝

### 【男子シングルス2回戦結果】

松下 2回戦勝利！！

梶下 ● 0-6,2-6 ○Gabor Mathe(ハンガリー):第1シード、前回デフリンピック金メダリスト

親松 ● 3-6,1-6 ○Mario Kargl(オーストリア):第5シード

松下 ○ 6-1,6-0 ●Hungary Gabor Varkoly(ハンガリー):第16シード



梶下選手は前回デフリンピック金メダリスト、第1シードのハンガリー選手との対戦。相手は32歳の選手です。1セット目はストレートで取られ、2セット目にエンジンがかかるも、力及ばず無念の敗退。前々回のデフリンピックで銀メダルを取った梶下選手ですが現在の世界のレベルの高さを思い知った試合でした。



親松選手は第5シードで前回デフリンピック銅メダリストのオーストリアの選手と対戦。  
 激しいラリーの応酬が繰り広げられ、熱戦を見せるも無念の敗退。  
 3-6,1-6 とスコアは離れるも、内容はかなり競った試合でした。  
 親松選手のサーブとストロークは通用していたが、大事なところで決めるコントロールの差が勝負を分けました。



松下選手の初試合は30歳のハンガリー選手との対戦。  
 圧倒的なスコアで勝利し、3回戦に進出!  
 デフリンピック出場5回とデフテニスの世界で長年戦ってきた  
 松下選手は世界での戦い方を熟知しています。  
 その経験を活かし、順当な試合運びを見せてくれました。  
 次戦は8年前の台北デフリンピックで梶下選手を倒し  
 優勝したフランスのミカエル選手との対戦となります。  
 頑張れ!!松下選手!!



お昼頃に薬師寺みちよ議員がテニス会場まで来てくださり、激励の言葉を頂きました。  
既に試合終了していた為、残念ながら試合を見ていただくことはできなかったようです。

### 斉藤監督コメント

今日は男子シングルス2ラウンドで選手達は朝から戦闘モードに入っておりました。  
梶下選手は相手が第1シード、世界ランキング1位の選手と試合し、レベルが高くても梶下選手は負けずに  
対抗していましたが力及ばず無念の敗退でした。  
親松選手は相手が第5シード、世界ランキング5位の選手と試合し、激しいラリー応酬を見せていました。  
パワーの差もあんまり変わらなかったがコントロールが相手の方が上でした。  
粘って粘ってプレーしていましたが勝てない相手ではないけど経験の差で敗退でした。  
親松選手も初デフリンピック出場でしたけど良い試合でした。今後に期待です。  
松下選手は相手が第16シードでしたが初めて聞く相手で警戒したけどそれでもなかったので  
いつものプレーで圧勝しました。  
明日は男子ダブルス戦があり、しっかりトレーナーのケアを受け早めに就寝して体を休ませたいと思います。

明日は男子ダブルス2回戦です。(1回戦はBYの為試合なし)  
頑張り！日本！